

## C-28

出展団体名	独立行政法人農業環境技術研究所	
発表者所属	有機化学物質研究領域	
発表者氏名	馬場浩司	
発表タイトル	レーザーアブレーション誘導結合プラズマ質量分析装置の食品・環境分析への利用	
ねらい	[ ] ビジネスパートナー探し	
	[○] 共同研究パートナー探し	
	[ ] 共同製品開発のパートナー探し	
	[ ] 所有技術シーズの顧客（ライセンス）探し	
	[ ] その他（ ）具体的に	
キーワード	①環境分析	②食品分析
	③品質管理	④資源管理
要 旨（アピールポイント）		
<p>① 食品や包装資材等の極小領域（マイクロメートルオーダー）にレーザーを照射し気化させ、その領域に含まれる元素の種類と量を測定することができる。これによりその微量領域に含まれる多種類の有害元素を複雑な前処理の必要なく同時に調べることができ、品質管理に役立てることができる。</p> <p>② 環境試料においても土壌や底質、フィルターに捕集した粒子等に含まれる有害元素を簡易迅速に分析でき、スクリーニングに適している。</p> <p>③ 魚類の耳石に含まれる微量元素の分布を調べることにより、魚類の回遊履歴や年齢、棲息水質などを明らかにすることができる。これにより希少魚種の保護や有用魚種の資源管理に役立てることができる。</p>		
特記欄		